

# 地域営農

## ワークショップ開催



昨年12月18日、水橋狐塚・水橋桜木集落、水橋的場集落、東江上集落から地権者と担い手等が集まり、地域の将来に向けた共通課題についての話し合いが行われました。

話し合いでは労働力不足、高収益作物導入や整備後の維持管理への課題等が挙げられ、その中で特に共感を得た項目について議論しました。

2回目(1/29)に向け、全国における成功例を収集し、解決案を持ち寄ることとなりました。

水橋ふるさと会館 相山ホール

初開催!



弘前大学大学院 平井 太郎教授



地権者・担い手・行政職員等36名が意見交換アドバイザーの平井教授のもと進行

11/16 にんじん収穫



11/23~ キャベツ収穫



## にんじんとキャベツの収穫/さといも収穫体験

(水田における地下かんがい実証ほ場)

水橋下砂子坂地内の栽培実証ほ場で、にんじんとキャベツが収穫されました。

また、地域の2小学校の児童を対象にさといもの収穫体験学習が開催され、本地区の営農や地下かんがいシステムの仕組みについて、講義・見学・体験を通して学んでもらう良い機会になりました。

11/6 水橋東部小学校 3年生



10/31 三成小学校 5年生

## 視察研修会 開催



11月20日、水橋地域の3土地改良区の合併に向けた視察研修が行われました。理事長や役職員が参加し、水橋地域と同規模受益の



井田川水系土地改良区(H28に5改良区を合併して発足)にて、合併時の課題や対応策等を聞きました。

## R5年度工事完成近づく



着工前の様子

本年度、水橋狐塚・水橋桜木地内で実施の区画整理工事が、完成に向け進んでいます。

## 水橋地区からの声

水橋地区の将来を担う方や整備に関わる方へのインタビューをお届けするコーナーです。

今回は、今年度新設された

富山市 農林水産部 国営農地再編整備推進室 笹木室長

(お話を伺いました)



出身：富山市婦中町  
趣味：孫と遊ぶこと  
(孫は県外にいるのでたまにしか来ません...)

Q1. 現在の主な取組みについて教えてください。

A1. 以下のような、様々な業務に取り組んでいます。

- ① 担い手との調整(意見交換会、個別聴取り等)
- ② スマート農業の普及・促進のための取組み
- ③ 土地改良区の体制強化に向けた取組み

ほか



12/13 水橋地区担い手会議

Q2. 水橋地区への想いをお聞かせください。

A2. 「まずは農家の方が稼げる農業を！」と考えています。水橋地域の方々のためになるように取り組み、そこから全国のモデルとなっていけたらと思います。

国営農地再編整備推進室のみなさん



1月以降の 1月29日 地域営農ワークショップ2回目(水橋ふるさと会館 相山ホール)  
主な行事 2月16日 国営水橋地区営農推進協議会(水橋ふるさと会館 相山ホール)

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧に向け、関係機関で一丸となって取り組んでまいります。

国営農地再編整備事業「水橋地区」の情報発信

# 国営水橋マガジン

令和6年

冬号  
(No.3)

R6.1.25  
発行

富山県 富山農林振興センター  
指導課 国営事業推進班  
(076)4444-4486

↓バックナンバーもチェック!

